

平成 17 年 12 月 8 日

各 位

株式会社ファルコバイオシステムズ
京都市中京区河原町通二条上る清水町 346 番地
代表取締役会長兼社長 赤澤 寛治
(コード番号：4671 東証・大証各第一部)
問い合わせ先 広報室長 長谷川 洋
電話(075)257-8501

業務提携に関するお知らせ

当社は、本日付にて、Pharmaceutical Product Development, Inc. (米国ノースカロライナ州、以下 PPD 社という)との間で、PPD 社の一部門である PPD バイオマーカー ディスカバリーサイエンス グループ(以下、PPD バイオマーカーズという)と腎臓癌バイオマーカーの探索、検証およびそのバイオマーカーを用いた診断薬開発に関する共同開発契約を締結いたしました。

この契約により、PPD バイオマーカーズはその独自のプロテオミクス、ペプチドミクス、メタボロミクス技術を駆使して腎臓癌のバイオマーカー探索を実施します。探索に用いる試料は PPD バイオマーカーズにより米国内の医療機関から集めるものとし、探索の結果得られた特許権等は PPD バイオマーカーズが専有しますが、わが国における独占的使用権は当社が得るものとします。なお、本契約に伴い双方が支払う金額は非公開といたしております。

バイオマーカーとは、疾患の有無およびその進行度を示す体液中の特定の物質のことを言います。PPD バイオマーカーズは診断や治療の指標として用い得るバイオマーカーの探索と検証を行うことができる独自技術を持っています。

また PPD 社は、世界有数の CRO (Contract Research Organization) で、製薬会社へ新薬開発、市場開拓、その他のサービスを提供しています。顧客や提携先には製薬企業を始めバイオテクノロジー関連企業、医療機器メーカー、研究機関、行政機関が含まれています。世界 28 カ国に拠点を持っており、7,800 人以上の専門スタッフ、先進的技術、治療薬に関する専門知識や経験によって、顧客や提携先の研究開発投資成果を最大化し、患者への安全で治療効果の高い治療薬提供に尽力しています。

一方当社は、病気の診断のための臨床検査を本業に、遺伝子検査、治験・研究検査、医療情報化事業、食品衛生・環境検査事業、調剤薬局事業も行っております。

今回の提携は、バイオマーカーの探索から診断薬としての商品化に至る中長期的な提携であり、当面の業績に与える影響につきましては、軽微であります。

当社の詳細はウェブサイト <http://www.falco.co.jp> をご覧下さい。

PPD の詳細はウェブサイト <http://www.ppd.com> をご覧下さい。

以 上

ご参考

PPD

1985年に設立された米国ノースカロライナ州ウィルミントンに本社を持つCRO企業。1996年にNASDAQ上場。2004年12月期売上高8億4125.6万米ドル。

PPD バイオマーカーズ

1997年にバイオマーカー探索を目的として設立された SurroMed, Inc. (米国カリフォルニア州メンローパーク)がそのバイオマーカー事業部門を2005年にPPD社へ売却したもの。

CRO

Contract Research Organization、即ち医薬品開発業務受託機関のことで、製薬メーカーが行う治験に関わる業務の一部または全部を代行・支援する機関(企業)のこと。

プロテオミクス

タンパクを個々の物質としてではなく、生物体を形作っているすべてのタンパクの総体を網羅的に解析することによって生命現象を解明する学問分野をいう。

ペプチドミクス

2以上のアミノ酸が結合した生物活性を持つ生体物質の基本単位をペプチドと言い、生物体を形作っているペプチドの総体を網羅的に解析することによって生命現象を解明する学問分野をいう。

メタボロミクス

生命現象のさまざまな時期に出現するタンパク等の代謝物(メタボライト)を、個々の物質ではなく、生物体の活動や形成に関わるすべての代謝物の総体を網羅的に解析することによって生命現象を解明する学問分野をいう。